

仏語 仏文学

36

仏語 仏文学
第36号

関西大学フランス語フランス文学会

関西大学
フランス語フランス文学会

2010

目 次

渡辺一夫『フランス・ユマニズムの成立』（1957） を読んで……………	円尾 健（ 1 ）
「秘密」の世界から「自明」の世界へ —《複雑系》の観点から— ……………	津川 廣行（ 17 ）
<i>Le Devin du village de Rousseau est-il un opéra pastoral ?</i> ……………	Yoshihiro NAITO（ 37 ）
中世フェルスと狂言の比較 —人間関係の対立における第三者の役割— ……	小澤 祥子（ 57 ）
<i>L'opposition de Voltaire contre l'intrigue galante dans la tragédie</i> ……………	Naoki SHIBUYA（ 75 ）
ランボーの色彩表現 —緑（vert）の音の効果と意味の繋がり— ……	田島 義士（ 105 ）
「科学をめぐるディスコース」にみる対話的構造 —携帯電話とたばこのディスコースの分析を通して— ……………	出口 由美（ 127 ）
会員の活動報告……………	（ 153 ）
後 記	
著書の紹介と翻訳 『国替えを余儀なくされた男』 ツヴェタン・トドロフ <i>Seuil, octobre 1996</i> ……	川神 傳弘（ 一 ）